

アフリカの先進国モーリシャス

在モーリシャス日本国大使館

モーリシャスは、2018年、英国からの独立50周年を迎えました。他のアフリカ諸国同様、若い国ではありますが、アフリカの国には珍しく、独立以来、常に平穏な選挙を通じた政権交代を実現してきており、議会制民主主義が完全に定着した政治的に安定した国です。

また、同国の一人当たりGDPは9,770米ドル（2016年世銀）、腐敗認識指数、経済自由度ともアフリカ随一でガバナンスも安定していることから、世銀のDoing Business2019でもサブサハラ諸国中第一位に輝いています。

貿易を行う企業への課税は極めて低く、ビジネスには打ってつけです。そのため、インドや欧州等、アフリカに進出する外国企業も同国にバックオフィスを構えるところが多く、アフリカとインド、欧州をつなぐゲートウェー的な役割を果たしています。モーリシャス政府は、こうした素晴らしいビジネス環境を是非日本企業関係者にも活用してほしいと願っています。